

市政について、
各議員がみずからの政策提言も含めて、
市に考えを聞くのが「一般質問」。
6月定例会では17人の議員が一般質問を行いました。



専用アプリで読み取ると
議会中継がご覧いただけます。

◆インターネット議会中継

市議会の様子(生中継・録画映像)をパソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
また、各議員の写真脇にある二次元コードから一般質問の録画映像を
ご覧いただけます。

◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館でご覧いただけます。
※6月定例会の会議録は9月に発行予定です。

野良猫問題の現状と 今後の対応方針について

小林 淳一(令和研究会)



問 野良猫の迷惑餌やりへの
市の対応は？

答 餌やり自体は違法ではないが、生活環境を損なう場合は指導対象となる。市は相談を聞き取り、必要に応じて現地確認し、県動物指導センターと連携して助言している。不妊去勢の周知も進める。

問 迷惑を生まない餌やり基準は作るのか？

答 画一的基準は難しいが、県や環境省資料を参考に、置き餌防止や食べ残しの片付けなど適正飼養の周知を行う。

【空き家問題について】

問 空き家の草木の越境・繁茂への対応は？

答 相談を受け次第現地調査し、所有者へ適正管理を求める。危険時は市が応急対応することもある。伐採費用は原則所有者負担で、根本解決に向け啓発を強化する。

問 管理不全空き家への対応は

答 法改正で指導・勧告が可能となり、勧告で固定資産税等の住宅地特例が外れる。市は判定マニュアルを整備し、制度周知と適正管理を促す。

本市の重要課題の確認(移住促進に係る プロモーション強化含む)

田中 和美(公明党)



インターネット(スマホ)

利用が2歳からという環境にある今の子どもたちをいかに守るか、教育の重要性を思う。
問 「生命(いのち)の安全教育」をどう捉え取り組むか。

答 生命を大切にすることを下し、自分や相手を大切にし尊重する教育だと認識する。子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、学校と保護者や地域、保健分野と連携していく。

問 保健分野でのプレコンセプションケアは当該教育と親和性が高いと考えるが如何か。

答 そう認識する。「歯止め規定」を補完する等々、外部講師の授業は有意義と考える。

問 昨年度実施11校それ以上全校に広げる考えはあるか。

答 希望する学校で実施する。
問 ネット上関心の高いコンテンツの優先表示アルゴリズム他発信主体不明な偽装、歪曲の危険性をはらむ情報のリテラシー教育をどう進めるか。

答 極端な情報への偏りの増幅回避のため、伝える側の教員に当該研修を計画している。